

120 ^{ふくおうじ} 福王寺の ^{もくぞう} 木造 ^{うほうどう} 雨宝童子 ^{じりゅうぞう} 立像 (^{もくぞう} 木造 ^{しょうとくたい} 聖徳太子 ^{しりゅうぞう} 立像)



指 定 市有形文化財 昭和61年 9 月10日
所在地 協 和
所有者 福 王 寺

この像は、今までも名称が不明であり、現在でも確認できない。
右手首が欠損しているが、その他の欠損部はない。当初、彩色が行われていたが大部分が剥落し、漆喰が全体を覆っている。本像は、鎌倉時代の作に間違いはなく、一木造りの優品である。鎌倉時代は、太子信仰（聖徳太子信仰）に関係が深いと考えられ、像そのものも現存する他の例と近似する聖徳太子像であるとされる。